

# NPO法人 自立支援センター おおいた

2002年1月設立の当団体は、国内有数の温泉観光都市別府にて、「重度障がい者への自立支援」「ユニバーサルデザイン社会の実現」「バリアフリー観光・旅行の普及」を理念に置き、誰もが生活しやすい環境づくりを目指して日々活動をしております。

どんなに重い障害があっても、地域で自立した生活が実現できるための支援を行うとともに、障害当事者が主体となり、別府市をはじめ大分県へのバリアフリーの向上を目指し活動を行っています。

バリアフリー観光・旅行の普及事業においては、平成26年に設立した「別府・大分バリアフリーツアーズセンター」を中心に、調査・情報発信・啓発活動等を行ってきました。この活動を通じて多くの方々にご理解をいただくと共に、年々県内外の高齢者・障害者等の方よりご相談をいただく件数が増えてきています。特に、「温泉に入りたい」、

「別府や大分の美味しいものを食べたい」、「観光地を楽しみたい」というご相談を多くいただいています。ただ、この3点の内容は、別府・大分に来られる方が当たり前前に体験できている事です。

しかし、体に不自由がある方にとっては、情報が重要になってきます。「温泉に入りたいたい」施設の情報（段差・脱衣所・浴室の広さ・トイレ等）・温泉入浴介助者、「美味しいものを食べたい」施設の情報（段差・テーブルの高さ・通路の広さ・トイレ等）、「観光地」施設の情報（段差・勾配・駐車場・トイレ等）といった情報の有無にか、行かないかの判断に繋がります。

設立当初は、情報が少なくご相談をいただいても対応に悩む事もありましたが、各事業を通じて、県内の観光・飲食・温泉・宿泊・交通のバリアフリー環境情報をつぶさに調べ、現在、

保有している情報は1,000件を超え、お問合せがあった際に一つでも多くの選択肢を持つていただけるための体制を確立しました。加えて、身体に不自由があっても希望の温泉に入ることができるよう、有料で温泉入浴介助ができる体制を整え、施設等に対してもバリアフリー・ユニバーサルデザインコンサルティングを実施、公共交通機関へはバリアフリー車両等の必要性の啓発と、障害者・高齢者等の方々が、安心してご満足いく観光を楽しんでいただけるよう努めてまいりました。その功績が認められ、2018年、国土交通省「国土交通大臣賞バリアフリー推進功労者表彰」を受賞しました。

これからも障害者や高齢者という括りではなく、障害がある人もない人も誰もが安心して旅行・観光を楽しみ、又、積極的に社会参加できる地域になる事を目指し、活動を行っていきたいと思います。



NPO法人 自立支援センター おおいた  
〒874-0194  
大分県別府市千代町一三番一四号  
ユニバーサルマンション二階  
(電話) 〇九七七一・二七一五五〇八  
(メール) [ud111@jp700.com](mailto:ud111@jp700.com)

